

2. 2. 4 人件費削減の影響－常勤教員について

教員と職員のそれぞれに関して、大学類型によって、また常勤と非常勤の違いによって、人件費の増減が異なることを見たが、こうした支出の変化が実際にどのような影響を与えたのだろうか。

常勤教員と非常勤教員、並びに常勤職員と非常勤職員の4類型の中で、常勤教員については、3年に1度行われる学校教員統計調査によって一定の情報を得ることが可能である。表2-2に見るように、平成18年度から国立大学法人に対して適用された総人件費改革の下で、各大学の常勤教員の給与（人件費総額から退職金等を除いたもの）は以降の毎年度その削減が進行していく状況にある。このことの影響を更に具体的に検証するため、各大学を常勤教員給与の増減率（平成17年度対22年度）でグループ分けした上で、グループごとに学校教員統計調査で報告された本務教員数の年齢階層別の増減率（平成16年度対22年度）と対比させたものが表2-3である（注）。

（注）財務諸表上の「常勤教員」と学校教員統計調査上の「本務教員」とは基本的に同様の概念と見做して差支えないと考える。具体的には何れも、①学校教育法が規定する助手・助教以上の教員を対象とし、②非常勤教員を含めず、③任期の有無を問わない（特任教員も含める）ものであると解される。

同表を見ると、当然のことではあるが、常勤教員給与の増減率と本務教員の人数の増減率との間に一定の正の相関が存在することが見て取れる。また給与の増減率で括ったグループ内の本務教員数の年齢階層別の増減率を見ると、年齢が高い階層では教員数が増加している一方、いずれのグループでも35歳未満の若手教員層が人数を減少させていることが分かる。

なおいくつかの法人が、総人件費改革の下でも常勤教員の給与を増加させていることが分かるが、これらは基本的に運営費交付金以外の資金等を財源として一時的に設けた職に就く教員に支給されるものであると解される。

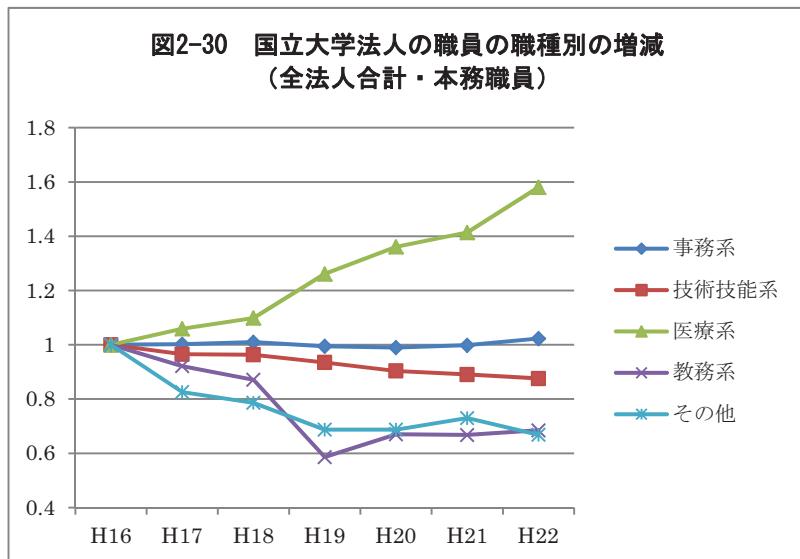
以上のことから、国立大学法人全体で常勤教員人件費の減少が進行する中で、以下のような事態が進行しているものと考えられる。

- ・当然のことながら、常勤教員給与の総額を維持できている法人ほど、本務教員の人数を維持できていること
- ・常勤教員給与の総額については、運営費交付金以外の外部資金の獲得能力が一定程度反映していると考えられること。そしてそれは、従来の恒常的な常勤教員ポストを削減しなければならない中で、时限による常勤教員ポストをどれだけ新設できるかの差し引きで決まってくること。
- ・人件費削減の影響は特に35歳以下の若手教員層に強く反映される傾向があること。常勤教員給与総額の削減幅が大きい法人では当然若手教員数の減少も大きなものとなるが、総額を維持している大学でも一定程度の若手教員の減少を余儀なくされている場合があること

なお表2-4では、常勤教員給与総額の維持の程度に関して、医科大学と一部の研究大学型大学が上位グループに位置していることが分かるが、国立大学法人全体の中で大きな比率を占める「中規模病院有大学」（地方における典型的な国立総合大学）はすべてのグループに分散しており、一見したところ明確な傾向はみられない。

しかし表2-5において、法人全体の常勤教員給与総額から病院部門を除いた増減率によって

改めて各法人をグループ分けしてみると、中規模病院有大学の大半が、対 17 年度比 90%未満の最も削減率の大きいグループに転落することが分かる。このことの背景には、病院部門については医療の質の向上と法人の収入確保のために人員の強化が図られた一方で、総人件費改革に対応するために他分野での人員削減を余儀なくされたという状況があるものと推測される。下の図 2-30 は、国立大学法人全体の職員の職種別の増減を掲げたものであるが、医療系の職員のみが例外的に増加しており、病院部門の充実に力が注がれている状況が見て取れる。



(出典) 文部科学省「学校基本調査」に基づき内閣府作成

表 2-2 常勤教員人件費の増減(H17~H22)

	常勤教員人件費 (H18/H17)	常勤教員人件費 (H19/H17)	常勤教員人件費 (H20/H17)	常勤教員人件費 (H21/H17)	常勤教員人件費 (H22/H17)
滋賀医科大学	104.07%	104.77%	105.32%	106.84%	107.63%
名古屋大学	102.49%	102.61%	104.97%	105.91%	107.51%
東京農工大学	101.60%	102.07%	102.40%	104.57%	105.78%
東京外国語大学	101.59%	101.73%	102.38%	103.19%	104.49%
東京芸術大学	101.39%	101.59%	101.96%	102.75%	103.26%
奈良女子大学	101.01%	101.11%	101.58%	102.68%	102.83%
愛知教育大学	100.87%	100.81%	101.20%	102.02%	102.21%
電気通信大学	100.82%	100.35%	100.99%	101.64%	101.88%
東京医科歯科大学	100.72%	100.34%	100.91%	101.17%	101.55%
佐賀大学	100.68%	100.31%	100.67%	100.26%	100.89%
岩手大学	100.64%	100.89%	100.52%	99.65%	100.60%
東京大学	100.62%	99.86%	100.15%	99.34%	99.52%
埼玉大学	100.60%	99.68%	100.02%	99.22%	99.46%
東京学芸大学	100.55%	99.47%	99.63%	98.77%	99.06%
信州大学	100.51%	99.38%	99.58%	98.63%	98.47%
京都教育大学	100.35%	99.28%	99.57%	98.58%	98.00%
広島大学	100.30%	99.28%	99.56%	98.58%	97.97%
岡山大学	99.85%	99.03%	98.60%	97.10%	95.94%
静岡大学	99.78%	99.00%	98.53%	96.79%	95.92%
東京海洋大学	99.74%	98.93%	98.42%	96.62%	95.82%
群馬大学	99.71%	98.91%	98.29%	96.60%	95.71%
山梨大学	99.64%	98.90%	98.07%	96.59%	95.38%
神戸大学	99.54%	98.79%	97.87%	96.27%	95.35%
岐阜大学	99.48%	98.74%	97.63%	96.15%	95.07%
北見工業大学	99.48%	98.72%	97.59%	96.03%	94.94%
名古屋工業大学	99.47%	98.71%	97.54%	95.93%	94.84%
金沢大学	99.45%	98.51%	97.40%	95.79%	94.84%
大阪大学	99.40%	98.51%	97.35%	95.73%	94.61%
北海道大学	99.38%	98.41%	97.33%	95.69%	94.60%
東北大	99.38%	98.36%	97.27%	95.43%	94.54%
鳥取大学	99.38%	98.35%	97.27%	95.30%	94.22%
帯広畜産大学	99.34%	98.23%	97.22%	95.02%	93.95%
京都大学	99.29%	98.17%	97.19%	94.94%	93.91%
横浜国立大学	99.26%	98.14%	97.15%	94.91%	93.40%
山形大学	99.24%	98.14%	97.13%	94.78%	93.38%
富山大学	99.18%	98.13%	97.03%	94.74%	93.29%
長崎大学	99.15%	98.07%	97.00%	94.65%	93.23%
千葉大学	99.14%	98.02%	96.93%	94.51%	93.19%
琉球大学	99.12%	97.85%	96.76%	94.18%	92.95%
鹿児島大学	99.10%	97.82%	96.69%	94.08%	92.91%
福島大学	99.02%	97.74%	96.47%	93.97%	92.83%
弘前大学	98.87%	97.72%	96.45%	93.95%	92.75%
福井大学	98.77%	97.71%	96.38%	93.80%	92.51%
東京工業大学	98.73%	97.38%	96.33%	93.50%	92.26%
三重大	98.58%	97.32%	96.24%	93.42%	91.93%
筑波大学	98.51%	97.12%	96.18%	93.40%	91.85%
熊本大学	98.47%	97.11%	96.08%	93.37%	91.55%
福岡教育大学	98.41%	97.00%	96.00%	93.26%	91.55%
山口大学	98.40%	96.98%	95.84%	93.18%	91.51%
秋田大学	98.30%	96.79%	95.82%	93.16%	91.27%
宮城教育大学	98.24%	96.76%	95.79%	93.07%	91.26%
大分大学	98.18%	96.72%	95.77%	92.22%	91.22%
旭川医科大学	98.12%	96.72%	95.70%	91.98%	91.12%
宇都宮大学	98.07%	96.72%	95.67%	91.95%	90.68%
豊橋技術科学大学	98.05%	96.66%	95.64%	91.87%	90.23%
愛媛大学	98.03%	96.65%	95.56%	91.81%	90.18%
高知大学	97.92%	96.50%	95.55%	91.78%	90.12%
和歌山大学	97.73%	96.44%	95.49%	91.76%	89.95%
室蘭工業大学	97.72%	96.29%	95.21%	91.62%	89.84%
宮崎大学	97.63%	96.28%	95.10%	91.62%	89.56%
茨城大学	97.56%	96.09%	95.01%	91.46%	89.43%
小樽商科大学	97.52%	96.09%	94.87%	91.27%	89.32%
浜松医科大学	97.52%	96.06%	94.65%	91.22%	89.31%
一橋大学	97.19%	96.01%	94.59%	91.21%	89.06%
上越教育大学	97.17%	95.73%	94.51%	91.06%	88.86%
奈良教育大学	97.16%	95.70%	94.09%	90.65%	88.83%
大阪教育大学	97.10%	95.48%	94.04%	90.56%	88.82%
鳴門教育大学	96.94%	95.48%	93.72%	90.15%	88.31%
新潟大学	96.54%	95.47%	93.39%	90.07%	88.26%
京都工芸繊維大学	96.46%	95.34%	92.99%	89.58%	88.25%
島根大学	96.10%	95.19%	92.44%	89.53%	88.01%
滋賀大学	95.63%	94.91%	92.26%	89.48%	87.81%
九州工業大学	95.49%	93.65%	91.92%	89.10%	87.23%
徳島大学	95.29%	93.56%	91.84%	88.38%	87.10%
長岡技術科学大学	95.03%	93.12%	90.09%	87.95%	86.48%
鹿屋体育大学	93.14%	85.83%	87.29%	82.79%	84.98%

(出典) 各国立大学法人の財務諸表

(注 1) 常勤教員人件費は常勤教員の給与であり、退職金等は含まない。

(注 2) 大学院大学及び筑波技術大学については他の大学と法人の組織構造が大きく異なるため含めていない。

表 2-3 財務諸表上の常勤教員人件費の増減率(H22/H17)と
学校教員統計調査での本務教員の増減率(H22/H16)
との対比

	常勤教員人件費 (H22/H17)	本務教員数の増減率(H22/H16)				
		総数	50歳以上	35~50	35歳未満	
100%以上 11校	浜松医科大学 東京医科歯科大学 東京大学 滋賀医科大学 名古屋大学 京都大学 愛媛大学 三重大学 東北大學 香川大学 長崎大学	107.63% 107.51% 105.78% 104.49% 103.26% 102.83% 102.21% 101.88% 101.55% 100.89% 100.60%	7.6%	7.5% 12.0% -3.6%		
95%以上 100% 未満 18校	山梨大学 旭川医科大学 山形大学 鳥取大学 群馬大学 千葉大学 お茶の水女子大学 東京外国语大学 愛知教育大学 弘前大学 富山大学 京都工芸繊維大学 岡山大学 大分大学 東京芸術大学 京都教育大学 熊本大学 上越教育大学 高知大学 神戸大学 東京海洋大学 琉球大学 岐阜大学 横浜国立大学 信州大学 筑波大学 大阪大学 佐賀大学 島根大学 奈良教育大学 埼玉大学 北見工業大学 長岡技術科学大学 電気通信大学 北海道大学 和歌山大学 福岡教育大学 岩手大学 東邦大学 小樽商科大学 九州工業大学 東京字雲大学 三重大学 福井大学 茨城大学 大分大学 信州大学 吉城教育大学 熊本大学 鳴門教育大学 広島大学 東京工業大学 東京農工大学 鹿児島大学 兵庫教育大学 山口大学 秋田大学 宇都宮大学 小樽商科大学 九州工業大学 東京字雲大学 徳島大学 茨城大学 宮崎教育大学 崎門教育大学 豊橋技術科学大学 静岡大学 北海道教育大学 福岡教育大学 岩手大学 東京農工大学 鹿児島大学 兵庫教育大学 山口大学 秋田大学 宇都宮大学 小樽商科大学 九州工業大学 東京字雲大学 徳島大学 茨城大学 宮崎教育大学 崎門教育大学 豊橋技術科学大学 静岡大学 北海道教育大学 大阪教育大学 福島大学 東京農工大学 名古屋工業大学 九州大学 一橋大学 宮崎大学 宮崎工業大学 帝広産業大学 新潟大学 滋賀大学 鹿児体育大学	99.52% 99.46% 99.06% 98.47% 98.00% 97.97% 97.43% 97.00% 96.77% 96.31% 96.18% 95.94% 95.92% 95.82% 95.71% 95.38% 95.35% 95.07% 94.94% 94.84% 94.84% 94.61% 94.60% 94.54% 94.22% 93.95% 93.91% 93.40% 93.38% 93.29% 93.23% 93.19% 92.95% 92.91% 92.83% 92.75% 92.51% 92.26% 91.85% 91.85% 91.55% 91.55% 91.51% 91.27% 91.26% 91.22% 91.12% 90.68% 90.23% 90.18% 90.12% 89.95% 89.84% 89.56% 89.43% 89.32% 89.31% 89.06% 88.86% 88.83% 88.82% 88.31% 88.26% 88.25% 88.01% 87.81% 87.23% 87.10% 86.48% 84.98%	4.4% 8.6% 4.6% -12.5%			
90%以上 95% 未満 33校		2.1%	4.6% 4.3% -14.8%			
90%未満 19校		-10.3%	1.1% -0.4% -25.4%			

■ : 研究大学型大学 ■ : 大規模大学 ■ : 中規模病院有大学 ■ : 理工系中心大学 ■ : 医科大学
■ : 中規模病院無大学 ■ : 文科系中心大学 ■ : 教育大学

表 2-4 病院部門を除く常勤教員
人件費の増減率(H22/H17)
(※医科大学は除く)

	常勤教員人件費 (H22対H17)
100%以上 2校	東京大学 京都大学 名古屋大学 東北大學 お茶の水女子大学 東京外国语大学 愛知教育大学 京都工芸繊維大学 東京芸術大学 京都教育大学 岡山大学 上越教育大学 東京海洋大学 横浜国立大学 大阪大学 愛媛大学 奈良教育大学 埼玉大学 北見工業大学 筑波大学 長岡技術科学大学 電気通信大学 十葉大学 和歌山大学 福岡教育大学 岩手大学 東京工業大学 奈良女子大学 兵庫教育大学 富山大学 宇都宮大学 小樽商科大学 九州工業大学 東京字雲大学 90%以上 95% 未満 10校
90%以上 100% 未満 24校	高知大学 宇都宮大学 90.68% 90.23% 90.18% 90.12% 90.04% 90.03% 89.84% 89.67% 89.64% 89.56% 89.53% 89.43% 89.42% 89.33% 89.32% 89.31% 89.06% 89.00% 88.87% 88.86% 88.83% 88.82% 88.68% 88.37% 88.31% 88.25% 87.82% 87.81% 87.69% 87.63% 87.23% 86.80% 86.48% 86.19% 86.12% 85.75% 85.52% 85.21% 84.98% 84.92% 84.82% 84.37% 83.01% 82.23% 81.86% 78.84% 77.66%
90%未満 41校	琉球大学 九州大学 佐賀大学 秋田大学 山口大学 鹿児島大学 帝広産業大学 新潟大学 滋賀大学 鹿児体育大学 弘前大学 島根大学 岐阜大学 山形大学 新潟大学 徳島大学 高知大学 宮崎大学

(出典) 常勤教員人件費：各国立大学法人の財務諸表、教員数の増減率：文部科学省「学校教員統計調査」の調査票情報に基づき内閣府作成
(注1) 財務諸表上の「常勤教員」と学校教員統計調査上の「本務教員」とは基本的に同様の概念と見做して差支えないと考える。具体的には

何れも、①学校教育法が規定する助手・助教以上の教員を対象とし、②非常勤教員を含めず、③任期の有無を問わない(特任教員も含める)ものであると解される。

(注2) 常勤教員人件費は常勤教員の給与であり、退職金等は含まない。

(注3) 大学院大学及び筑波技術大学については他の大学と法人の組織構造が大きく異なるため含めていない。

(注4) 本務教員数の増減率については、人件費の増減率が同じ幅に属する大学のすべての教員を合計した人数で計算しており、各大学を単位とした増減率の平均ではない。

(注5) 東京大学については、教員の退職年齢延長という個別的な事情の影響によって年齢階層別の教員数の変化が他の大学と異なることが予想され、かつ教員数の規模が極めて大きいため、表1の教員数の増減率の計算対象からは除いている。

表2-5は、常勤教員給与総額の増減率と本務教員増減率との対比を大学類型別に見るために作成したものであるが、附属病院を有する3つの大学類型－研究大学型大学、大規模大学、中規模病院有大学－については、別に右側の欄に病院部門を除いた数字を掲げた。(ただし学校教員統計調査では病院部門を除いた形での教員数を把握することはできないため、これに代替するものとして、「保健分野」を専門分野とする教員を除いた本務教員の人数を掲げた。なお医科大学については、「保健分野」を除いた教員数を掲げる意味がないと思われるため右欄は掲載していない。)

附属病院を有する3つの大学類型のすべてにおいて、常勤教員給与の増減率と本務教員数の増減率の何れにおいても左欄に較べて右欄において数字の悪化が見られるが、特に中規模病院有大学において悪化が大きくなっている。病院部門の影響の度合いに関して3つの大学類型で異なる状況が見られるこの背景には、研究大学型大学、大規模大学、中規模病院有大学の順に、法人全体に占める病院部門の比率が大きくなることがあるものと考えられる(各大学類型の法人収益全体に占める病院部門の比率については、35頁に掲げた図2-8を参照。)。

表2-5 大学類型別に見た常勤教員人件費の増減率(H22/H17)と本務教員数の増減率(H22/H17)

※附属病院を有する3つの大学類型については、法人全体(左欄)と、そこから病院部門を除いた数字(右欄、教員増減率については保健分野を専門分野とする教員以外の教員数の増減率で便宜的に代替)の双方を掲載

	常勤教員人件費の増減率 (法人全体)	本務教員増減率				常勤教員人件費の増減率 (病院を除く)	本務教員増減率(保健分野を除く)			
		総 数	50歳以上	35歳以上 50歳未満	35歳未満		総 数	50歳以上	35歳以上 50歳未満	35歳未満
研究大学型大学	-2.76%	8.52%	7.63%	12.96%	-4.01%	-5.05%	5.75%	2.60%	14.24%	-9.62%
大規模大学	-6.37%	3.59%	6.45%	3.91%	-7.17%	-9.52%	0.38%	2.69%	1.30%	-12.50%
中規模病院有大学	-4.54%	2.16%	3.74%	7.03%	-19.33%	-13.07%	-1.29%	-2.58%	8.23%	-31.58%
理工系中心大学	-8.86%	-3.51%	1.75%	-1.46%	-23.33%					
医科大学	5.60%	7.61%	29.58%	-5.18%	28.05%					
中規模病院無大学	-7.96%	-3.75%	-0.05%	-2.19%	-26.89%					
文科系中心大学	-9.43%	-1.53%	11.39%	-7.24%	-34.40%					
教育大学	-8.57%	-7.46%	3.14%	-15.78%	-37.74%					
大学院大学	-0.04%	11.52%	30.63%	20.74%	-19.70%					

(注) 資料の出典及び注釈については表2-3、2-4と同様である。

2. 2. 5 大学附属病院について

医療機関としての大学附属病院の活動は、ここで分析の対象として取り上げるべきものではないが、病院部門は法人全体の収支に大きな比率を占めている（収入全体の 32%、平成 22 年度、全国立大学法人合計）ことから、その法人収支に与える影響について検証する

図 2-31～39 は、大学類型ごとに病院部門の経費と収益、並びにその収支の推移を掲げたものである（注 1）。これらの図を見ると、どの大学類型においても経費と収益の双方が増加しているが、収支については特に研究大学型大学での改善が著しく、しかし中規模病院有大学や医科大学では、平成 17 年度よりも赤字が減少していない状況にあることが分かる（ただし、平成 17 年度時点での投じられた経費に対する赤字の割合を見ると、研究型大学が 18.8%、大規模大学が 13.3%、中規模病院有大学が 9.3%、医科大学が 9.0% であり、赤字の縮小額のみをもって評価するのは一面的であろう。）。

このような病院収支の変化が法人全体の財務状況にどのような影響を与えたのだろうか。附属病院に対する運営費交付金は、赤字補填を目的として収支の差額に相当する額を交付するという考え方方が取られているが、その金額については、平成 16 年度の収支を基準として、同年度の病院収入を毎年 2% の率（経営改善係数）で増加されるという前提の下、交付金額が算定されている。このようなルールの下では、当初の収益に比して赤字幅が大きく、その後収支の改善を図ることのできた研究大学型大学に比して、それとは逆の帰結をたどった中規模病院有大学群や医科大学群の大学は、一般的に言って病院部門の収支が法人の財務状況に不利な影響を及ぼしたものと考えられる（注 2）。

（注 1）単純化するため、ここでは支出において病棟建設の債務返済のための支出は含めていない。

（注 2）実際の運営費交付金の算定に関しては、病棟建設の債務返済のための支出を含める必要があるので、これによって個別の大学の状況はさらに影響を受けることになる。